

令和4年度第2回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和4年5月16日（月） 14時30分～15時00分

場 所：CPDホール

出席：学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	倉光 麻里子
文学部長	村尾 治彦
環境共生学部長	石橋 康弘
総合管理学部長	澤田 道夫
共通教育センター長	山田 俊
地域・研究連携センター長	柴田 祐
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎
国際教育交流センター長	レイヴィン リチャード
学校法人九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎

欠 席：熊本県公立高等学校長会長 牛田 卓也

監 事：公認会計士・税理士 河喜多 保典
弁護士 本田 悟士

事務局：二宮総務課長、松永企画調整室長、榎原学生支援課長、犬塚地域・連携研究センター事務長、三隅教務入試課長、尾方教務入試課教務班長、塩田教務入試課主事

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 名誉教授称号授与について

総務課から資料1-1に基づき「名誉教授称号授与については、『熊本県立大学名誉教授称号授与規程』の規定に基づき、今年度は元総合管理学部松尾 隆教授1名となっており、規程により教育研究会議の議を得て授与することと定められている。」との説明があった。

続いて、総合管理学部長から推薦状に基づき、候補者の推薦が行われた。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 学長選考会議委員の選出について

企画調整室から資料2に基づき「学長選考委員の任期が令和4年3月で満了したため、定款により今年度の委員を選考する必要がある。本教育研究会議からは3名を選考していただきたい。なお、今年度学長選考会はなく、次年度に学長業績評価に係る学長選考会議開催の予定。教育研究会議で選任いただいた後は理事会に報告し、委嘱の手続きに入る。」との説明があった。

学長から「教育研究会議からは3名を選任し、そのうちの1名は学外者ということ。」との確認があった。

鈴木委員から「内村委員（九州ルーテル学院長）、澤田委員（総合管理学部長）、山田委員（共通教育センター長）」との提案があり、委員全員の承認を得た。

(2) 報告事項

① 第36回（令和4年）管理栄養士国家試験の結果

環境共生学部長から資料3に基づき「本学の新卒者合格率は100%。既卒者も合格したので、ともに受験者合格率100%となった。九州内では本学だけが新卒者100%だった。」との報告があった。

② 令和3年度（令和4年3月卒業者）の就職等決定状況について

学生支援課から資料4に基づき「就職率は、97.4%であり、前年の96.4%を上回っていた。各学部別では文学部が95.8%、環境共生学部が100%、総合管理学部が97.1%である。」との報告があった。

③ 令和4年度科学研究費補助金の採択状況等について

地域・研究連携センターから資料5に基づき「令和4年度は新規10件、継続35件合計45件の交付決定があり、応募率100%であり、平成26年度から8年連続となった。」との報告があった。

④ 文部科学省補助事業（地域活性化人材育成事業～SPARC～）への申請について

企画調整室から資料6に基づき、「文部科学省の大学間の連携により文系学部でも自然科学の素養を身に付ける環境を整え、地域をけん引する人材育成を目的とした補助事業に本学は熊本大学、東海大学と連携して申請することとなった。補助期間は最大6年。本学はタイプ②の補助金基準額1億円を申請。」との報告があった。

次回日程 令和4年度 第3回 6月20日（月）午後2時30分～ CPDホール